

台風19号通過後の福島第一原子力発電所の状況について

< 参 考 資 料 >
2019年10月15日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

【概要】

- 台風19号通過後の福島第一原子力発電所の状況は以下のとおり。
10月15日午前9時時点で、プラント関連のパラメータや発電所敷地内のモニタリングポストダストモニタの値に、有意な変動はない。また、各建屋に滞留する水の水位については、建屋外のサブドレンとの水位差が確保されていることを確認している。
- なお、台風接近に伴う雨量の増加と同時に、各建屋に設置されている検知器による漏えい警報が8件発生したが、警報原因は、台風の降雨による雨水と判断している。
それ以外に、台風との因果関係は不明であるが、「1号機タービン建屋1階漏えい監視盤用直流電源の異常を示す警報の発生について」、「使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）における漏えい警報の発生について（10月13日午後0時59分発生分）」の2件が発生しており、それぞれ故障と誤作動と判断している。
- その後、パトロールによる設備の点検を実施した結果、敷地内の一部法面に崩れが確認されているが、現時点で主要設備に影響のある異常は確認されていない。

台風影響による漏えい警報発生事案（8件）

- ・「2号機廃棄物処理建屋中央エリア滞留水移送配管からの漏えい警報の発生」
- ・「既設淡水化処理設備建屋における漏えい警報の発生」
- ・「プロセス主建屋における漏えい警報の発生」
- ・「増設多核種除去設備における漏えい警報の発生」
- ・「6号機淡水化装置コンテナ内における漏えい警報の発生」
- ・「プロセス主建屋近傍における漏えい警報の発生」
- ・「プロセス主建屋近傍における漏えい警報の発生(循環設備A系)」
- ・「使用済セシウム吸着塔一時保管施設（第三施設）における漏えい警報の発生」

(参考) 敷地内法面等、一部崩れの状況

【一部崩れている状況】

陳場沢川河口付近



第二土捨場北構内道路



【応急処置後の状況】



【構内発生位置図】

